京都芸術大学舞台芸術研究センター主催

春秋座 能と狂言

渡邊守章記念

2025年 2月8日(土)

14:00開演（13:30開場）

一人静（ふたりしずか） 立出之一声（たちいでのいっせい）

能 **一人静**

ワキ 勝手宮神主 宝生 常三

前シテ 里女 後シテ 静御前 観世 銕之丞

ツレ 菜摘女 観世 淳夫

立出之一声

後見 安藤 貴康 / 青木 道喜 / 鵜澤 光

地謡 浅井 風矢 / 梅田 嘉宏 / 橋本 忠樹 / 分林 道治 / 片山 伸吾 / 味方 玄 / 片山 九郎右衛門 / 浦田 保親

大鼓 亀井 広忠

小鼓 大倉 源次郎

笛 竹市 学

宗論（しゅうろん）

狂言 **宗論**

シテ 浄土僧 野村 万作

シテ 法華僧 野村 萬斎

アド 宿屋 野村 裕基

〈休憩約15分〉

プレトーク〈演出をめぐって〉

片山九郎右衛門（観世流シテ方）

天野 文雄（大阪大学名誉教授）

京都芸術劇場

京都芸術劇場 春秋座

［京都芸術大学 内］

「春秋座―能と狂言」シリーズは、2009年度に渡邊守章（当時舞台芸術研究センター所長）の企画・監修により始まりました。16回目を数える今年度より、一つのテーマを複数年取り上げ、能・狂言の新たな楽しみ方、見所に迫ります。第一弾となる今回は「演出」に焦点をあて、上演作品の奥深い魅力をさぐります。

撮影：『二人静』前島吉裕／『宗論』政川慎治

京都芸術大学 舞台芸術研究センター 主催
渡邊守章記念

春秋座 能と狂言

宗教問答と静の造形
―『宗論』と『二人静』―

野村 万作

野村 萬斎

野村 裕基

観世 銕之丞

観世 淳夫

片山 九郎右衛門

宝生 常三

竹市 学

大倉 源次郎

亀井 広忠

2025年 2月8日(土)
14:00開演（13:30開場）

『宗論』は、都への道中で行き合い、同じ宿に泊まった二人の僧がくり広げる滑稽な結末をとおして、当時の浄土宗と日蓮宗の宗派意識を諷した、いかにも狂言らしい作品です。この狂言は、作られた時代の社会に加え、『七十一番職人歌合』や天正七年（一五七九）に行われた〈安土宗論〉などが伝える浄土と法華の二宗を念頭においたものと思われますが、二人はたがいに自派の優越を誇示して譲りません。ところが、夜中の勤行に目をさました二人が唱え始めたのはなんと……。今回は、浄土僧・法華僧ともシテでの上演です。とりわけ万作・萬斎による舞台はその感が強くなります。

『二人静』は、春浅い吉野の勝手明神の神前が舞台の能です。明神に仕える菜摘みの女に取り憑いた静御前の霊が、義経にしたがった逃避行を語り、鎌倉の頼朝の御前で「しづやしづ、しづの苧環くりかへし」と謡って舞ったことを序ノ舞で表わします。ここは菜摘みの女と静の霊とが、金の静烏帽子・長絹という同装で現われ、同じ動作になる眼目のところです。そういう能は現行曲ではこの曲だけですが、これに異を唱えたのが江戸中期の観世元章の小書です。これだと静の霊が長いこと橋掛りで動かないのですが、これはこれで『二人静』の見どころを封印してしまいます。明治の宝生九郎が、二人もの名手は座内にいるわけがないと廃曲にした例もありますが、今回の銕之丞氏の演出はその中間です。これは三十年ほど前に当時六之丞だった梅若桜雪氏が演じはじめ、その後、銕仙会でいろいろと試みられてきたものをベースにしています。作者は不明ですが、世阿弥の『五音』からほぼ同世代の井阿弥の作という説もあります。「一日経」の語も作者を考えるヒントになるかもしれません。

なお、トークは複数年ごとに上演曲に即した話題になります。今回からは「演出」です。（天野 文雄）

◉舞台監督――小坂部 恵次、大田 和司（京都芸術大学 舞台芸術研究センター）
◉照明デザイン――藤原 康弘　◉協力――銕仙会、万作の会

□ **入場料〈全席指定〉**

〈一階席〉
一般 7,500円／友の会 7,000円
〈二階席〉
一般 6,500円／友の会 6,000円
学生＆ユース 2,500円

＊ユースは25歳以下
＊学生・ユースは要証明書提示
＊未就学児のご入場はご遠慮ください

□ **チケット発売日**

友の会先行発売――――2024年11月12日(火)
10月28日(月)までの入会でご利用いただけます。
一般発売――――2024年11月13日(水)
※チケット発売日はチケットセンター窓口での販売をいたしません。
お電話かオンラインチケットストアでのお申込みをお願いいたします。

□ **チケット取扱い**

◉ 京都芸術劇場チケットセンター（窓口販売・電話予約）
Tel. 075-791-8240（平日10:00～17:00）
● 劇場オンラインチケットストア　https://k-pac.org/
＊要会員登録（無料）
● チケットぴあ　https://t.pia.jp
● イープラス　https://eplus.jp
※車椅子ご利用のお客様、足の不自由なお客様は、
京都芸術劇場チケットセンター（Tel. 075-791-8240）まで
お申込み・お問合せください。
※当劇場2階席への移動は階段のみとなります。

□ **託児サービス（要事前予約）**
※詳細は劇場WEBサイトをご確認ください。

京都芸術劇場 春秋座
〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116 京都芸術大学内
京都芸術劇場 検索
◉ 叡山電車「茶山・京都芸術大学」駅下車　徒歩約10分
◉ 京都市バス204・5・3系統「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車
※ 駐車場はございませんので、お車・バイクでのご来場はご遠慮ください。

□ **主催・お問合せ先**
京都芸術大学 舞台芸術研究センター
Tel. 075-791-9207　https://k-pac.org/